

## 2015:日立 0.25TオープンMRI装置AIRIS Light発売



- セッティング時の高い操作性
- 横配置テーブルにより、MRI装置のコンパクト性と使いやすさの両立を実現
- フローティング構造のテーブルにより撮像部位の磁場中心へのセッティングが容易に可能
- 超電導装置に比べ漏洩磁場範囲が小さく、常時冷却する設備などが不要なため小さな設置面積での設置が可能
- Radial Scan技術「RADAR」を搭載。また、磁場の均一性を維持する高度な補正機能や、多くの非造影血管撮影機能など診断・治療に有用な撮影機能も搭載